

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月17日

計画の名称	「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	小浜市												
計画の目標	「食のまちづくり」を推進する本市において、「食」の根源は水であることから、公共下水道を効率的に整備し水質安全を図り、「食」を育んだ水・森・川・海・田畑や豊かな環境を守る。 また、近年多発している集中豪雨や市街化の進展に伴う内水被害の増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強い町を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,569	A	1,564	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.31	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を32.1%(R3当初)から33.1%(R7末)に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了見込面積(ha) / 浸水対策を実施すべき面積(271ha)	32%	32%	33%
2	処理場（小浜浄化センター）等におけるストックマネジメント計画における施設の改築率を8.3%(R3当初)から50.0%(R7末)にする。 処理場等におけるストックマネジメント計画の施設改築率 改築工事完了数(工事) / 第1～2期ストックマネジメント計画にて改築すべき施設の工事数(12工事)	8%	41%	50%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	終末処 理場	改築	小浜浄化センター等(ス トックマネジメント)	電気設備工事、建設工事 他	小浜市						1,075		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	ポンプ 場	新設	水取排水区(浸水対策)	基本設計、詳細設計、工事等	小浜市						370		-	
	A07-003	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	管渠(雨 水)	改築	千種排水区(浸水対策)	雨水渠 1,200×800他 L=25 0m	小浜市						101		-	
	A07-004	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	-	-	耐水化計画作成	浄化センター等の耐水化計画 作成	小浜市						18		未策定	
		耐水化計画																		
											小計						1,564			
											合計						1,564			

C 効果促進事業

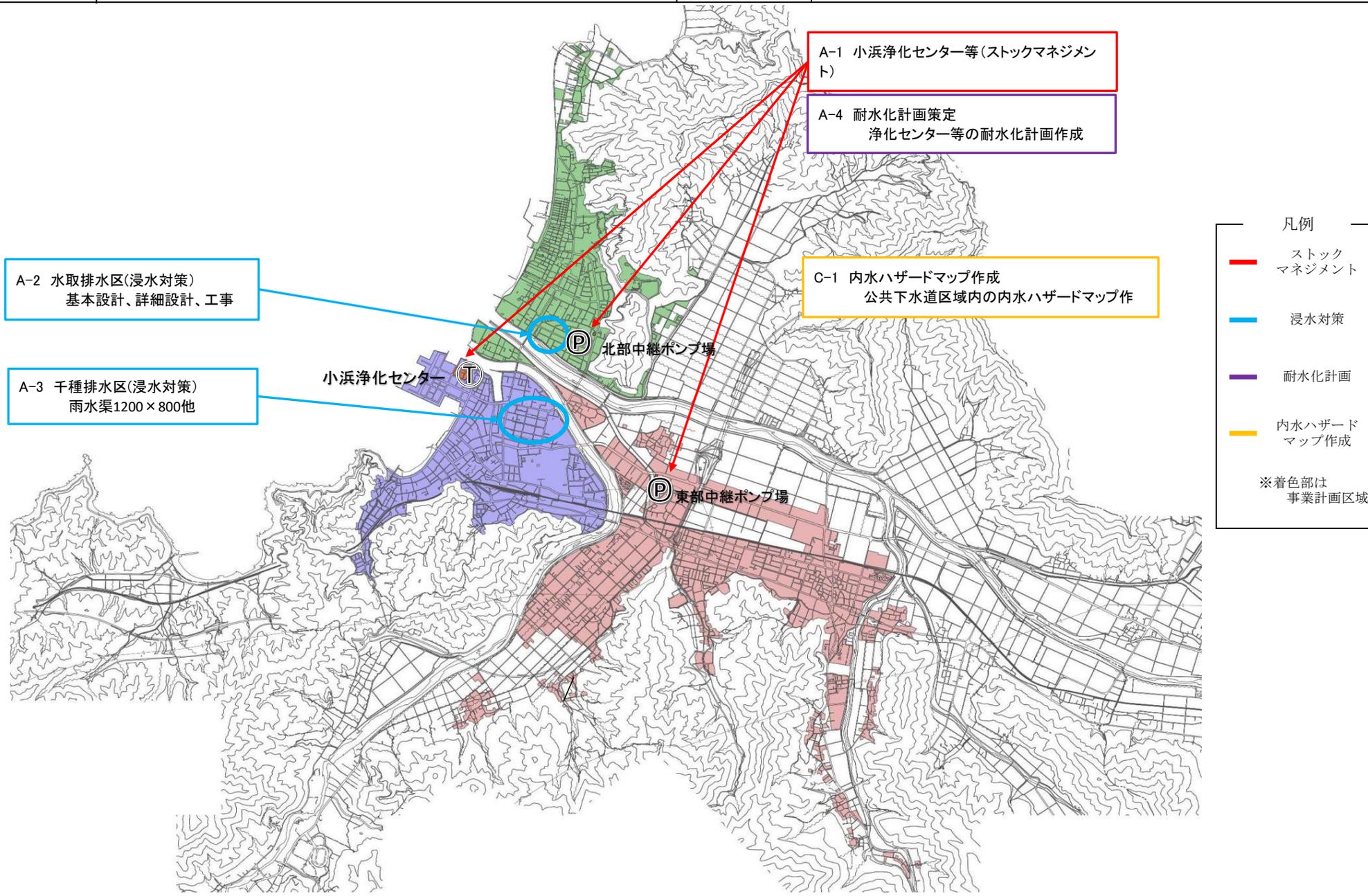
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	-	-	内水ハザードマップ作成	公共下水道区域内の内水ハザードマップの作成	小浜市						5	-	
内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																			
											小計						5		
											合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	142	203			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	142	203			
前年度からの繰越額 (d)	0	59			
支払済額 (e)	83	216			
翌年度繰越額 (f)	59	46			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	防災安全（防）：「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）		
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	小浜市



## 事前評価チェックシート

計画の名称：「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 公共下水道事業計画との適合等 1) 下水道事業の目標が公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 公共下水道事業計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて下水道事業の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 下水道事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 下水道事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的な下水道事業の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○